

2022 AOTS ウェビナー KROP01 新時代のプロジェクトマネジメント実務家向け実践型研修

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）
協力：AOTS 同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS の代表的な管理研修プログラムであるプログラム&プロジェクトマネジメント研修コース（PPTP）は、日本政府の補助を受け 2009 年度から 12 年間にわたり実施され、世界 25 カ国から 200 名を超える人数が参加しました。これまでは日本で 2 週間の日程で、経済産業省の補助を受け日本プロジェクトマネジメント協会（PMAJ）が開発したフレームワーク「P2M -A Guidebook of Program and Project Management for Enterprise Innovation」を習得するための研修が行われていました。しかし、COVID-19 の世界的な危機により、2020 年度以降、参加者の来日が困難な状況にあります。そこで、AOTS は 2020 年度に PPTP の 1 日ウェビナー（オンラインセミナー）を開催し、400 名以上が参加しましたが、その際の参加者から、この厳しい時代を克服するためにプロジェクトマネジメントのスキルと知識を学び、高める機会を増やしてほしいという多くの要望を受け、2021 年度には 2 日間のオンライン双方向型のセミナーに発展させました。AOTS は、PMAJ の創設者、元理事長、現学術顧問を務められ、世界のプロジェクトマネジメント界をリードする田中弘氏監修のもと、講師や参加者との双方向学習を通じて参加者が経験を積むことができる 2 日間のオンラインセミナーを企画しました。2022 年度は、昨年度の経験とコース参加者の貴重な意見を参考に、演習の時間を増やし、参加者と講師が直接対話する時間をより充実させるため、研修日を 1 日増やしセミナーを再構成しました。この度「新時代のプロジェクトマネジメント実務家向け実践型研修」と題して、リニューアルしたオンラインセミナーを開催します。この 3 日間のオンラインセミナーが、プロジェクトマネジメントの新しい視点を発見する良い機会になることを願っています。

概要

本セミナーでは、新時代のビジネスや社会のニーズに対応したプロジェクトの構想、フロントエンドプランニング、プロジェクトマネジメントについて、講義を行います。COVID-19 の影響で VUCA（Volatility（変動）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性））の時代と呼ばれています。この環境の中で、従来のマネジメントモデルは、私たちが経験している政治・社会・経済の変化の影響を部分的に受けており、これはプロジェクトマネジメントにも当てはまります。プロジェクトマネジメントの使命は、ある状態から別の新しい状態へ、あるいはゼロから具体的なものや製品への変化を起こし、実行し、管理することです。産業や社会が変化し、再構築を求められる環境において、プロジェクトマネジメントの必要性は確実に高まっています。

このオンラインコースは、AOTS のプログラム&プロジェクトマネジメント研修コースを受け継ぎ、1 日 3 時間×3 日間という短い時間で、プロジェクト開発とプロジェクトマネジメントの本質に関する講義を行います。オフィスから世界各地から集まった参加者と共に定評ある日本の研修を受けることができます。参加者には本セミナーのために作られた講演資料（PPT スライド 110 枚ほど）と、本セミナーで最も重要なテーマを扱う 50 ページのテキストが配布されます。

ねらい

開発途上国の経営幹部、上級管理者、プロジェクトを管理する立場にある管理者や監督者等が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) プロジェクト管理におけるプロジェクトの概念化、計画立案、計画実施前の予算確認、実現性等 PM のサイクルについて理解し、実践できるようになる。
- 2) スマート化、DX、アジャイル開発アプローチ、気候変動や持続可能な社会への対応、シェアリングエコノミー、サーキュラーエコノミーとの関連における PM について理解を深める。
- 3) プロジェクトの実例を取り上げたディスカッションや演習を通じて実践力を強化する。

日時

プレトレーニングセッション：2022年8月25日（木）16:00-17:00（日本時間）

1日目：2022年8月29日（月）16:00-19:00（日本時間）

2日目：2022年8月30日（火）16:00-19:00（日本時間）

3日目：2022年8月31日（水）16:00-19:00（日本時間）

※ご参加地域での研修開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載の AOTS 同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

全開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

30名

参加対象者

企業や団体の経営幹部、上級管理者、プロジェクトを管理する立場にある管理者、監督者等で英語での高度なディスカッション、意見交換が可能な方

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が20歳以上の方
- d) 講師や他の参加者と積極的に議論できる程度の高度な英語力を有すること。
- e) IT、生産技術に携わる方についてはカリキュラムの関係上、優先順位が下がります。ただし、製造業で新製品開発に携わっている方は歓迎します。
- f) ZOOM Meeting の基本機能（映像の ON/OFF、ミュート・解除、チャット、チャットボックスへの資料アップロード、資料（パワーポイント）の共有・停止）、参加者とのコミュニケーションに慣れていること。AOTS が主催するプレトレーニングセッションは、参加登録手続きを済ませた参加者が参加できます。
- g) クラス全体にハウリングを起こさないよう、同僚や家族（在宅勤務の場合）の干渉を受けずに受講できること。
- d) 軍に籍を置いていない方
- e) 学生でない方

[注意]

※日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
※本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

講義内容・日程(予定)

1. ニューノーマル時代におけるプロジェクト
2. プロジェクトマネジメントの基礎理論
3. プロジェクト開発とフロントエンドプランニング
4. 実施段階におけるプロジェクトマネジメント
5. アジャイル型 PM
6. 総括

1 日目

- (1) ニューノーマルな社会における PM から見た新傾向や環境変化について
- (2) プロジェクト開発及び計画策定のための PM の基礎理解

2 日目

- (1) プロジェクト開発と構想実現のための計画策定方法について
- (2) PM の重要手法習得①

3 日目

- (1) PM の重要手法習得②
 - (2) アジャイル型 PM について
 - (3) まとめ、意見交換
- ◇ 規定を満たした本ウェビナーの参加者には、AOTS 修了証書が授与されます。

使用言語

講義は英語で行われます。
配布資料は英語で作成されます。

講師



田中 弘氏

特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会
(PMAJ) 学術顧問・元理事長

2009年よりAOTS管理研修(PPTP/PHPP)のコースディレクターを務める。日揮ホールディングス株式会社(石油・ガス、化学、ライフサイエンス、エネルギー転換、インフラなどの分野で国内トップ、世界でもトップ5に入るグローバルなエンジニアリング・建設会社)に42年間勤務。また、日本のプログラム&プロジェクトマネジメント規格「P2Mガイドブック」の生みの親である日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)の設立者であり、初代会長も務めています。2002年から20年以上にわたり、フランス、ウクライナ、ロシア、セネガル、日本の計9つの大学院で戦略、プロジェクト、プログラムマネジメントの教授を務めている。最近では、2021年9月にロシアで開催され、73カ国から1,500人の参加者が集まったIPMA World Congressで基調講演を行うなど、30カ国、165の世界/国際プロジェクトマネジメント会議で基調講演や招待講演を行っている。また、政府(5カ国)、業界、プロジェクトマネジメント協会から数十の賞を受賞しています。英語と日本語(ビジネス言語)を話し、スペイン語、フランス語、インドネシア語を理解。戦略、プロジェクト、プログラムマネジメントの分野でフランスの博士号とウクライナの名誉博士を取得



二見 昌剛氏

特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会
(PMAJ) ワークショップファシリテーター、講師

プロジェクトマネジメントコンサルタント。日本プロジェクトマネジメント協会の海外提携研修でプロジェクトマネジメントの研修講師を務める。修士号取得後、日本でトップ、世界でもトップ5に入るEPC企業である日揮ホールディングス株式会社(旧日揮株式会社)に40年間勤務。同社のプロジェクトマネジメントICTシステム開発、プロジェクトマネジメント技術にマネージャーとして従事し、1997年から2021年3月まで、中東、アジア、アフリカ、中南米の13カ国で、数億ドルから数十億ドルの主要規模の製油所、天然ガス処理、エチレンプラントのプロジェクトコントロールマネージャーを務め、米国、フランスのパートナーのオフィスに常駐したこともある。また、会社員時代には、日本の業界団体でプロジェクトマネジメントの開発研究に携わった経験もあり。神戸大学(国立)でシステム工学のBSおよびMScを取得。

参加費

90USD 本セミナーは経済産業省の補助金により実施されます。

申込方法

申込書を添付し、締切日迄にチラシ記載のAOTS同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。AOTS日本での応募締切日後、参加者選考が行われ、選定された参加者にはAOTS同窓会からメールでご連絡いたします。

期日までに参加費をAOTS同窓会にお支払いください。

研修当日までに参加費をお支払いいただけない場合、参加資格が取り消されますのでご注意ください。

お住まいの国(地域)にAOTS同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

なお、選考は参加対象者に書かれている要件に基づき、総合的に判断いたします。申込状況によっては、本コースにご参加頂けない可能性があることをご了承ください。

*申込書はAOTS同窓会からお受け取り下さい。

*AOTS同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。<https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

申込締切日

2022年8月1日（月）（日本時間）

使用ツール

Zoom Meeting

- ◇ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、研修へのご参加登録をお願いします。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文に研修ご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックして研修にご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。

注意事項

本研修にお申込みいただく場合、事前に下記の注意事項をご一読ください。研修へ申し込みいただいた時点で、下記注意事項の内容を承諾いただいたものとします。

- ◇ 研修参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は自らの責任で保管ください。無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 本研修は、外部サービス「Zoom」を使用して実施します。参加者はコンピュータ、Web カメラ及びマイク等、本サービスの利用に必要な機器を準備し、また通信環境が本研修の参加に支障がないことを確認したうえで研修に参加してください。
なお、研修を受けるために必要な機器および通信環境等は、参加者の費用と責任において準備し維持するものとします。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意に基づき、講師、通訳等の研修実施の関係者に提供することがあります。また、ご提供いただいた登録情報及びその他の情報・データ等を、AOTS の裁量で、研修の提供及び運用、研修内容の改良及び向上、他研修プログラムの広報およびアンケート等の目的のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開することがあります。
- ◇ AOTS が実施するアンケート調査に対し協力を要請した場合、参加者はこれに同意するものとします。
- ◇ 配布資料を無断で複製、編集、改変、配布、転載、または講義内容を撮影、録音することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等により、研修の実施が困難になった場合、AOTS は研修を中断・中止できるものとし、中断・中止した研修について AOTS は責任を負いません。

お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8242 E-mail: webinar-kaijyo@aots.jp

【Table 1】各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1時間
マレーシア	－1時間
フィリピン	－1時間
カンボジア	－2時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2時間
タイ	－2時間
ベトナム	－2時間
ミャンマー	－2時間30分
バングラデシュ	－3時間
ネパール	－3時間15分
インド	－3時間30分
スリランカ	－3時間30分
パキスタン	－4時間
ジョージア	－5時間
イラン	－5時間30分（－4時間30分）
エチオピア	－6時間
ケニア	－6時間
タンザニア	－6時間
トルコ	－6時間
エジプト	－7時間
南アフリカ	－7時間
スーダン	－7時間
ザンビア	－7時間
カメルーン	－8時間
ナイジェリア	－8時間
北マケドニア	－8時間（－7時間）
ガーナ	－9時間
アルゼンチン	－12時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－12時間（－11時間）
ボリビア	－13時間
パラグアイ	－13時間（－12時間）
ベネズエラ	－13時間
ペルー	－14時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－15時間（－14時間）

【Table 2】 対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (14)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ ¹	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	フィジー		
トルクメニスタン	マーシャル諸島		
ネパール	ミクロネシア		
パキスタン	ワリス・フツナ		
バングラデシュ			
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (27)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ共和国
アンゴラ	ソマリア	エクアドル	ニカラグア
ウガンダ	タンザニア	エルサルバドル	ハイチ
エジプト	チャド	ガイアナ	パナマ
エスワティニ	中央アフリカ	キューバ	パラグアイ
エチオピア	チュニジア	グアテマラ	ブラジル
エリトリア	トーゴ	グレナダ	ベネズエラ
ガーナ	ナイジェリア	コスタリカ	ベリーズ
カーボヴェルデ	ナミビア	コロンビア	ペルー
ガボン	ニジェール	ジャマイカ	ボリビア
カメルーン	ブルキナファソ	スリナム	ホンジュラス
ガンビア	ブルンジ	セントビンセント及び グレナディーン諸島	メキシコ
ギニア	ベナン	セントルシア	モントセラト
ギニアビサウ	ボツワナ	ドミニカ	
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>